

津房地区公民館便り

新年のご挨拶

津房地区公民館長 小野芳己



あけましておめでとうございます。
皆様方には快晴のなか清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年中は公民館活動にご理解とご協力を頂き大変ありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

長引くコロナ禍のため、サークル活動の中止や利用時間の短縮と公民館活動に少なからず影響を与えていますが、その中で出来る事を少しずつやっています。今年こそコロナが終息し、隣国の戦争も終結し平和の日々が戻ってくると信じています。また公民館活動が少しでも皆様の心の支えになれば幸いです。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸を祈念致しまして新年のご挨拶といたします。



編集・発行
津房地区公民館
☎48-2001



今月も名作がずらり！津房地区老人クラブ！

11 月に行われた安心院地域ふれあい文化祭。先月号でも公民館講座の作品をご紹介しましたが、今月は津房地区老人クラブの皆さんの作品をご紹介します。

北部老人クラブ



尾立老人クラブ



西部老人クラブ

新しくサークル活動
をはじめませんか

令和 5 年度のサークル活動の申し込み期間となりました。現在津房地区公民館では、囲碁と子供英会話のサークルがあり、皆さんいつも楽しそうに活動されています。自主サークルに登録されると使用料の減免があります。この機会に新しい活動を始めたいとお考えの方は公民館までご相談ください。

公民館の開館日は概ね 火・水・金です。



ありがとうございました

安心院・佐田・津房の俳句会を主宰して指導してくださった大隈草生先生が十二月二十日に九十八歳で亡くなられました。先生の句会は本当に楽しい会でした。私もなにはおいても参加していました。先生が急に逝ってしまつて休の中にぽっかりと大きな穴が開いてしまっていました。俳句が作れなくなつてしまつた自分がいました。そんなことを先生は喜ばれないどころか叱られることは目に見えようでした。本当に存在感のある大きな方だつたとつくづく思う今日この頃です。 安心院句会 重松茂代

次の句は昨年に大隈先生が詠まれた句の一部です。百歳を目指し幸せに暮らされているお姿が伝わり、読み手も幸せな気持ちになる温かい句です。

息災の確かな歩み初詣

花菜漬一皿晩酌は一合

恙なく今年も河鹿聞いて居る

幸せな余生と思う柿日和

白寿への一と日一と日や十二月

哀悼の意を表し、心よりお悔やみ申し上げます。

シクラメン

まちづくり協議会会長の菅原さんより今年も大輪のシクラメンを頂きました。華やかな花色が来館される方を明るく出迎えています。ありがとうございます。



今年も

サンタさんがやってきました！！

今年もこども英会話教室に津房っ子を喜ばせようとサプライズでサンタさんが(佐田から)来てくれました！



お知らせ掲示板

第4級アマチュア無線技士養成課程講習会

1. 期 日：令和5年3月5日(日)・12日(日)の2日間
2. 時 間：9：00～17：00 (受付：8：30～)
3. 場 所：安心院中央公民館 多目的ホール
(宇佐市安心院地域複合支所内)
4. 募集人員：49名
5. 申込期限：令和5年2月17日(金)まで
6. 申し込みに関するお問い合わせ先

：宇佐両院アマチュア無線赤十字奉仕団

担当： 江藤 ☎080-3379-6146



小野さんに案内してもらいました。今まで前を通っていたのに気付かなかったです・・・。

庚申塔は風化により彫られているものが見えにくくなっていましたが、歴史の長さを感じることができました。

小野さんの

津房の昔ばなし

21.寝てはならぬ庚申の日(中間)

60日に一回廻ってくる^{こうしん}庚申(かのえさる)の夜は、人の頭・腹・脚に住む三匹の^{ししおし}尸がその人の過ちを記憶し眠った人より脱け出して天に昇り天帝に密告しその人の命を縮めると言う。

村内・一族縁者が庚申塔に集まって、お祭り・会食・談笑して夜を明かす。庚申塔は三つ目で腕・脚に赤蛇を巻き付かせて憤怒の形相をした青面^{しょうめん}金剛、天孫降臨の道案内人で大男の猿田彦大神などが尸を初め邪神や疫病・災害から守ってくれる道祖神としても祀られ、六郎丸と中間の境に建てられている。(江戸時代初期の承應2(1653)年に作られたとされる。)